

「ヒルマ・アフ・クリント展」 開催のご案内

2025 年 3 月 4 日（火）～6 月 15 日（日） 東京国立近代美術館

このたび、東京国立近代美術館で「ヒルマ・アフ・クリント展（仮称）」を開催します。抽象絵画の先駆者、ヒルマ・アフ・クリント（Hilma af Klint: 1862-1944）のアジア初となる大回顧展です。

スウェーデン出身の画家ヒルマ・アフ・クリントは、ワシリー・カンディンスキーやピエト・モンドリアンら同時代のアーティストに先駆け、抽象絵画を創案した画家として近年再評価が高まっています。彼女の残した 1,000 点を超える作品群は、長らく限られた人々に知られるばかりでした。1980 年代以降、ようやくいくつかの展覧会で紹介が始まり、21 世紀に入ると、その存在は一挙に世界的なものとなります。2018 年にグッゲンハイム美術館（アメリカ、NY）で開催された回顧展では、同館史上最多となる 60 万人もの動員を記録しました。

本展では、高さ 3m を超える 10 点組の絵画《10 の最大物》（1907 年）をはじめ、すべて初来日となる作品約 140 点が出品されます。代表的作品群「神殿のための絵画」を中心に、画家が残した資料や、同時代の神秘主義思想や女性運動といった多様な制作の源の紹介をまじえ、その画業の全貌をご覧ください。



ヒルマ・アフ・クリント

《10 の最大物, グループ IV, No.7 成人期》

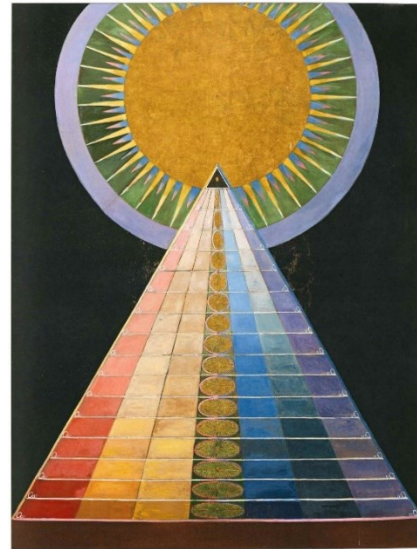
1907 年 ヒルマ・アフ・クリント財団



ヒルマ・アフ・クリント

《10 の最大物, グループ IV, No.3 青年期》

1907 年 ヒルマ・アフ・クリント財団



ヒルマ・アフ・クリント

《祭壇画, グループ X, No.1》

1915 年 ヒルマ・アフ・クリント財団

※いずれも代表的作品群「神殿のための絵画」に含まれます。

■開催概要

展覧会名：ヒルマ・アフ・クリント展（仮称）

会場：東京国立近代美術館 1F 企画展ギャラリー

会期：2025 年 3 月 4 日（火）～6 月 15 日（日）

主催：東京国立近代美術館、日本経済新聞社、NHK

後援：スウェーデン大使館

特別協力：ヒルマ・アフ・クリント財団

《報道関係のお問い合わせ》

「ヒルマ・アフ・クリント展」広報事務局（ユース・プランニング センター内） 担当：鈴木・池袋・片山
〒150-8551 東京都渋谷区桜丘町9-8 KN渋谷3ビル4F

Tel: 03-6821-8466 Fax: 03-6821-8869 E-mail: hak2025@ypcpr.com